



FSC®認証紙の使用
適切に管理された森林の木材を原料に
している紙を使用しています。





舗装を通じて 人々の暮らしを支えています

社会インフラの中でも『道路』は経済活動の大動脈であり、

人々の暮らしと大変密接につながっています。

鹿島道路は『道路』の重要性を自覚し、舗装のプロフェッショナルとして、

道路の建設や維持修繕、更新などに携われることを誇りに感じ、取り組んでいます。



新東名高速自動車道 清水東(静岡県)



国道42号線賀田三木里(三重県)



首都圏中央連絡自動車道(神奈川県)



レインボーブリッジ(東京都)

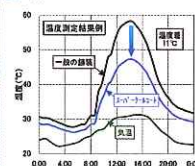
道路・橋梁のための技術

ハイパードレンSS(排水性舗装)



ハイパードレンSSは、不透水層の上に空隙率の大きいポーラスなアスファルト混合物を設けた構造で、舗装表面の排水機能および車両走行音を低減する機能を有し、車両の走行安全性の向上や沿道環境の保全を目的としたアスファルト舗装です。特定車線の色分けに適したカラーハイパードレンSSや表面強化のためのトップコートを実施したレジコートハイパードレンSSなどの用途に応じた利用が可能です。

スーパークールコート(遮熱性舗装)



遮熱性舗装は、太陽エネルギーの約50%を占めるといわれる近赤外線を効率的に反射する舗装で、路面温度の上昇を抑制し舗装体への蓄熱を減らし「ヒートアイランド現象」を緩和します。「スーパークールコート」は、道路舗装に遮熱性塗料を塗布し遮熱効果を発揮するもので、新設既設を問わず適用可能です。常に路面温度低減効果があり散水等が不要なのでランニングコストがかかりません。

SFRCボンド補強工法



SFRCボンド補強工法は、鋼床版と鋼繊維補強コンクリート(SFRC)をボンド(接着剤)によって一体化させるとともに溶接部へのひずみ集中を抑制する鋼床版の恒久的補強工法です。鋼床版のみならず、コンクリート床版上面増厚工法にも適用が可能です。また、工法の要となるボンドについても、耐水性、耐熱性を備えた高耐久型エポキシ系接着剤「KSボンド」を自社開発しています。



空港・港湾・ダム・テストコース
Airports / Harbors / Dams / Test Tracks

最高水準の技術と、 蓄積されたノウハウ

空港や港湾、ダムやテストコースのアスファルト舗装には一般の工事とは違う特別な技術が使用されています。

例えば、ダムにはアスファルトフェーシングという技術を使用し、通常のアスファルト舗装よりも強い浸食作用、大きな水圧、浸透作用などに耐えられるよう、設計されています。

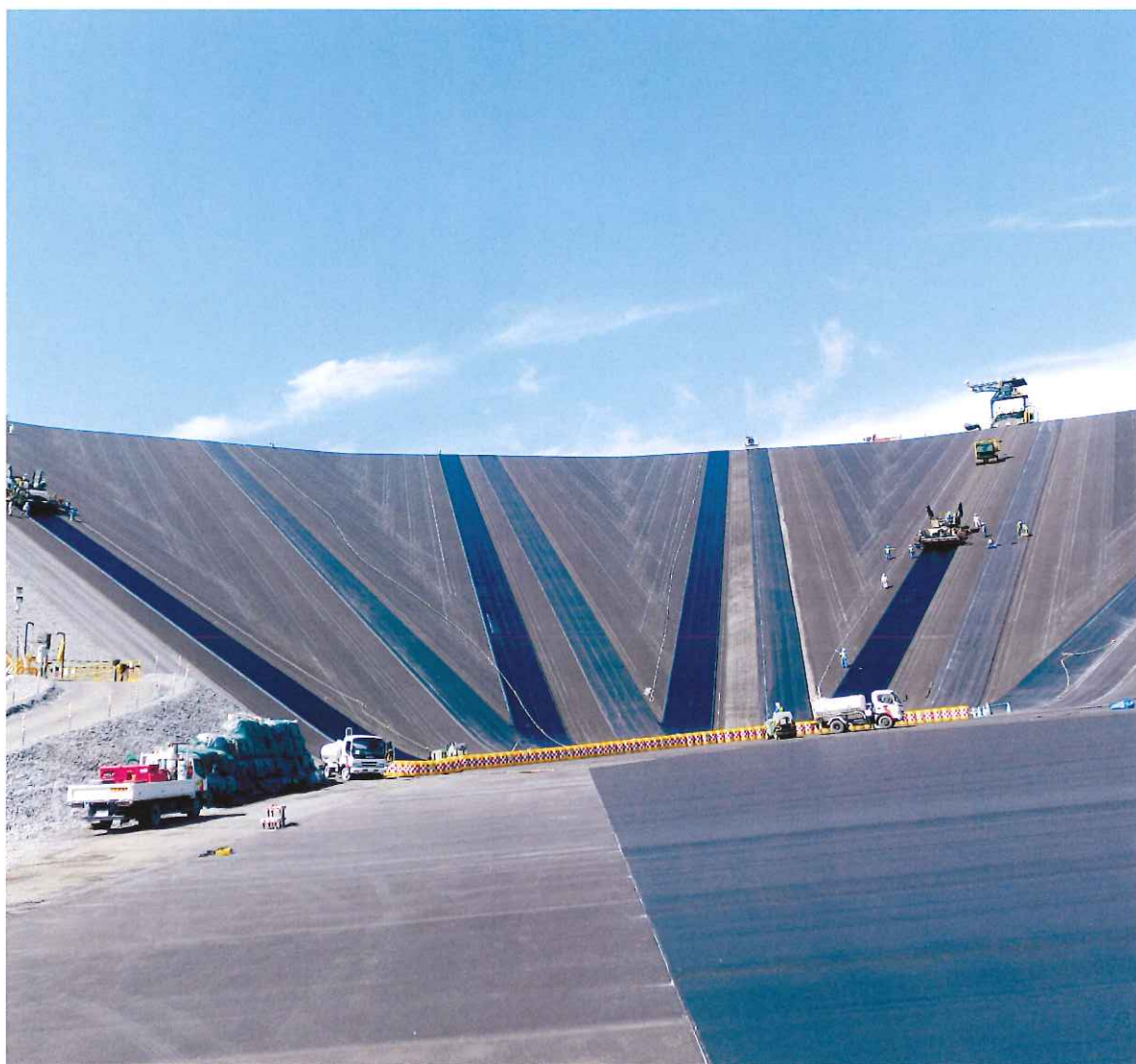
テストコースでは傾斜面舗装システムという技術を使用し、コンピュータと各種自動制御装置で、直線部から曲線部まで設計通りの湾曲面を形成することができます。

空港エプロンでは、沈下によって生じた凹部に接着材を機材散布した後に、薄層コンクリートを打継ぐ、薄層付着オーバーレイによって、エプロン舗装の勾配が健全に維持されています。

鹿島道路は、長年の研究開発により、これらの技術を発展させ、各方面から認められています。



羽田空港 D滑走路(東京都)



京極発電所上部調整池(北海道)



羽田空港 エプロン付着オーバーレイ(東京都)



小丸川発電所 大瀬内ダム(上部ダム)(宮崎県)

空港・港湾・ダム・テストコースのための技術

■ アスファルトフェーシング



強い浸食作用、大きな水圧、浸透作用などに耐えるよう設計された比較的厚いアスファルト・コンクリート層からなる表面遮水壁を構築する工法で、主としてフィルダムや大規模貯水池(調整池)、堤防等が対象となります。当社は業界においてあらゆる規模に応じた最高技術と実績を有しています。

■ 傾斜面舗装システム



自動車用高速周回路のような横断形状が放物線状に湾曲した傾斜路面を、コンピュータと各種自動制御装置を搭載した機械によって舗装する総合的な施工システムです。このシステムにより、路盤からアスファルト舗装までを精度よく、経済的に施工することができます。

■ 情報化施工



コンピュータや情報通信技術の目覚ましい発展は各産業分野に大きな影響を与えています。道路建設分野も例外ではなく、現場作業の合理化、安全性や施工量、品質の向上を図る各種の情報化施工技術が開発されています。3D-MC(三次元マシンコントロール)とは、トータルステーションや人工衛星からの測位情報と、設計データを用いて施工機械の作業装置を自動制御する技術です。



スポーツ施設
Sports Facilities

フィールドのコンディション次第で、 あのベストプレイは生まれる

野球やサッカー、テニスに限らず

プレイが行われるピッチのコンディションは

競技者のパフォーマンスに大きく影響することが知られています。

鹿島道路では、透水性や安全性等の特性を活かした人工芝による、

サッカー場やスタジアムを手がけています。

もう一度見たい、あの有名選手の記録やベストプレイも

私たち鹿島道路の手がけるフィールドで生まれます。



小石川グラウンド(東京都)



八千代市総合グラウンド(千葉県)



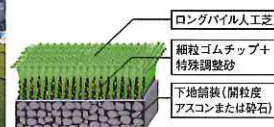
JRA日高育成牧場(北海道)



平和公園市営ラグビー場(長崎県)

スポーツ施設のための技術

ロングパイル人工芝



全国で見受けられるようになったロングパイル人工芝は当社の中でも特に人気の高い技術です。パイルの毛足が長く、隙間に砂やゴムチップを充てることで天然芝のような感触を再現。透水性や安全性はもちろん、経済性にも優れます。スポーツ施設に限らず、校庭や園庭など、幅広く親しまれています。

ST(ソフトタッチ)舗装



ウレタン樹脂とゴムチップを用いた舗装で、快適なゴム弾性を有し、安全で歩きやすく、疲労感が少ないのが特徴です。その特性から公園歩経路、ゴルフ場ハウス周り、保育園の園庭等、幅広くご採用いただいています。カラーバリエーションも豊富で、景観性の向上にも寄与します。

ファインテックス



高級コートのもつソフトなフィーリングを有利な経済条件で可能にした、オールウェザータイプのテニスコート表層材です。アクリル系塗料を主体とし、反発性とクッション性の異なる2種類の製品(ハードタイプ・セミソフトタイプ)をご用意しています。プレーヤー、管理者、オーナーの皆様からの要望にお応えできるコートです。



美しい景色は、 人々の心を和ませる

自然に囲まれた快適で魅力のある景観は、
心を穏やかにさせ、見る人を心身ともに癒します。

そのような空間を創造するには、地域社会の協力と理解が必要不可欠です。

鹿島道路では、計画の段階から施工まで、地域と密着し、豊富な経験に基づいて、
街路を楽しく、また見た目鮮やかな景色を演出し、快適な都市空間の創造を手がけています。



白河市乙姫桜(福島県)

景観舗装のための技術

グルーブラスト工法



スリーエス工法(P 17 参照)の表面にショットブラスト(吹付け研磨)とグルーピング(溝入れ)による処理をした半たわみ性景観舗装です。スリーエス舗装の特徴はそのままに、表面処理を施すことにより、天然石平板調の高級感を併せ持ちます。カラーセメントの使用や着色骨材の使用によりカラー化にも対応できます。

ABCD舗装



敷き均し後、または既設のアスファルト舗装の上にテンプレート(型枠)を置き、上から転圧することにより、表面にブロック状のパターン模様をつけて、従来のアスファルト舗装と異なった趣に仕上げます。ブロック模様とカラーリングでご利用の環境に合わせ、デザイン性の高い路面の演出が可能です。

クリーングラベル工法



天然砂利と脱色アスファルトを使用することで、自然の風合いを活かした舗装です。骨材の配合を調整することで、密粒タイプ、弱透水タイプ、透水タイプを選択することができます。



馬堀海岸(神奈川県)

鹿島道路の豊富な技術力

鹿島道路は、道路・橋梁・空港・港湾・ダム・テストコースなど舗装事業を中心として様々な作品や製品を社会に提供してきました。豊富な事業経験を通じて蓄積された技術開発力と施工技術力を活かした調査・設計・施工・維持管理のライフサイクルに渡るサポート力によって、補修修繕・長寿命化・合理化・安全性・アメニティ・調査解析など社会のあらゆるニーズにお応えいたします。

適用場所	主要な機能	製品名	補修修繕	長寿命化	合理化	安全性	アメニティ	調査解析	詳細掲載
道路・橋梁	排水(雨水の排出)	ハイパードレーンSS				●			→P.5
	遮熱(太陽光反射)	スーパークールコート				●			→P.5
	早期開放コンクリート	RCCP(転圧コンクリート舗装)		●					→P.27
	凍結抑制	グルーピングウレタン				●			→P.27
	既設床版一体化補強	SFRCボンド補強工法	●	●					→P.6
	簡易路上表層再生	ヒートスティック工法	●		●				→P.26
	たわみ性安定処理	SKS工法	●		●				→P.26
	簡易補修マット	PMR-99	●						→P.26
	簡易補修用混合物	ファルコン	●						→P.26
空港・港湾・ダム・テストコース	表面遮水(不透水層)	アスファルトフェーシング			●				→P.9
	走行テスト用路面	傾斜面舗装システム			●				→P.9
	IT活用	情報化施工			●				→P.10
スポーツ施設	スポーツ専用人工芝	ロングパイル人工芝				●	●		→P.13
	樹脂系弾性材	ST(ソフトタッチ)舗装				●	●		→P.13
	全天候型	ファインテックス					●		→P.14
	土ぬかるみの抑制	ファインクレイ				●	●		→P.27
	グラウンド内大石の除去	ストーンセパレータ工法			●	●			→P.27
景観舗装	疑似天然石	グルースラスト工法					●		→P.15
	型押し整形	ABCD舗装					●		→P.15
	加熱混合式自然石	クリーングラベル工法					●		→P.15
	樹脂系自然石	ナチュラルフェイス				●	●		→P.28
	明色化	パームレジン景観舗装					●		→P.28
外構・造成	半たわみ機能	スリーエス工法		●		●	●		→P.17
	コンクリート系排水	エコベック工法				●	●		→P.17
既設路面評価	簡易路面性状測定	多機能路面評価システム						●	→P.28
	重錘たわみ応答	ドクターK(FWD舗装構造評価システム)						●	→P.28

補修修繕



ヒートスティック工法

路上表層再生工法用のロードヒータ車を使ったオーバーレイ工法で、主に美観、走行感の改善を目的としています。埋設工事の仮復旧やパッチング等による段差の修正に適した安価で廃材が発生しない環境にやさしい工法です。



SKS工法

SKS工法は、フォームドアスファルトを用いて湿潤状態の細粒分を含む材料、低品質骨材、アスファルト再生骨材などを常温混合安定処理する工法で、省資源・省エネルギーの代表的な工法として注目されています。フォームドアスファルトは、高温(液状)のアスファルトに一定の条件下で水蒸気や水等を添加して微細な泡を生じさせ、アスファルト体積を膨張(10~15倍程度)させることによりアスファルトの持つ粘性を減少させ、混合作業を容易にさせるというものです。



PMR-99

強さと柔軟性を備えた超高粘度アスファルトマット舗装補材です。路面に貼り付けるだけでクラックの再発を防止、路面のクラックを止めます。貼り付け作業は短時間で済み、クラック部分の撤去などの工事は不要です。道路の予防保全・長寿命化を図ることができます。構内舗装等の作業時間を制限されている箇所の補修にも最適です。



ファルコン

小規模舗装及び補修用として開発された、現場加熱溶融タイプの高耐久舗装材料で、超高粘弾性特殊バインダと良質な骨材をプラントで加熱混合し、特殊製法により粒状化したものです。長期保存が可能のため、緊急補修に対応できます。余った材料を使い切る必要がないため廃棄物の発生を抑制します。耐久性は、一般的なアスファルト混合物より優れています。基本的にアスファルトと同質なため、一般の舗装材と一緒にリサイクルできます。

- SFRCボンド補強工法
- クリーンフロア
- L・Lライン
- カジマクールミックス
- ヒートスティック工法
- 床板上面増厚工法
- 路上再生路盤工法
- エスアール舗装
- リベープ排水性舗装
- サーフェイスリサイクリング工法

長寿命化(高耐久)



RCCP(転圧コンクリート舗装)

転圧コンクリート舗装は、単位水量の少ない硬練りのコンクリートをアスファルトフィニッシャー等で敷きならし、振動ローラで締め固めて仕上げる新しいタイプのコンクリート舗装です。一般のアスファルト舗装に比べ耐流動性・耐摩耗性・耐油性など耐久性に優れています。

- スリーエス工法
- SFRCボンド補強工法
- レジンコート工法
- トレモ
- POSMAC
- カラーサンドニート工法
- スプリットマック
- アストップ
- アストップII
- KSボンド

合理化



ストーンセパレータ工法

浮石が多く、硬くなってしまった土質改良が必要なグラウンドを下層に石を分離して上層に細かい土を敷きならすことにより、短期間で使いやすくリフレッシュします。ロードスタビライザ(改良機械)のかき起こし・混合装置のフード内に振動スクリーンを取付け、混合と分粒が行えるように改良しています。

- SKS工法
- ヒートスティック工法
- アスファルトフェーシング
- 傾斜面舗装システム
- 情報化施工
- ゲースアスファルト舗装
- アプラスペーブ
- 転圧コンクリート舗装
- エコロックパイル
- EPS工法

アメニティ



ナチュラルフェイス

アクリル樹脂とセラミック着色骨材を用いることによって、従来の塗膜とは全く異なる自然石調仕上げによる高級感漂う舗装です。段差がなくハイヒールや車椅子での移動にも支障をきたしません。粗面仕上げなので、雨天時にも滑りにくく安全です。耐候性に優れ黄変劣化がありません。硬質のセラミック骨材の使用により耐摩耗性は抜群です。

- グループラスト工法
- カラースリーエス工法
- KNカラー
- ABCD舗装
- クリーングラベル工法
- エコベック工法
- ロングパイル人工芝
- ST舗装
- ファインテックス
- ファインクレイ
- カラーハイパードレーン工法
- カラートップピング舗装



パームレジン景観舗装

開粒度アスファルト混合物の表面にアクリル樹脂や水性エポキシを吹付けた透水性のカラー舗装です。耐久性、耐候性に優れた特殊樹脂を使用します。工程を加えることにより車道への使用が可能です。公園・広場や都市部の景観舗装に適しています。

- 木みち
- フリースタイル
- クリーンポーラス
- アスミック
- クリーンカラー
- タイルブロック舗装
- インターロッキングブロック舗装
- 砂入り人工芝
- 高密度人工芝
- C・C・BOX
- 光通信管路埋設工法

安全性



グルーピングウレタン

グルーピングウレタン工法は、アスファルト舗装、半たわみ性舗装またはコンクリート舗装面にグルーピング(幅6~12mm、深さ6~12mm、間隔25~60mmの溝)を行って、この溝の中に弾性のあるウレタン系樹脂を流し込んで仕上げる路面凍結抑制舗装工法です。舗装表面に弾性部分を作ることにより、走行車両のタイヤ重量で冬期間中にみられるアイスバーンが形成されにくくなり、また形成されても車両走行により容易に破壊され飛散する機能を有しています。

- ハイパードレーンSS
- スーパークールコート
- スリーエス工法
- KNカラー
- エコベック工法
- ナチュラルフェイス
- ロングパイル人工芝
- ST舗装
- ストーンセパレータ工法
- カラーハイパードレーン工法



ファインクレイ

現地の土を改良し、学校のグラウンドやテニスコートに適した、ぬかるみにくく、凍害を受けにくい、グラウンド稼働率を高めることのできるクレイ舗装です。現況クレイの表層に添加剤を加え再舗装するので、土のクッション性が生かされ、激しい運動に対しても膝にやさしい性能を持っています。水に溶けにくい素材を用いるため、土が団粒化し吸水量が減少し水はけが良く、降雨後も短時間で使用できます。厳冬期でも凍上を抑制し、霜溶けによるぬかるみ、べたつきなどが少なくなります。

- レジンコート工法
- トレモ
- POSMAC
- ツインメルトペーブ
- KRスポット
- カラーサンドニート工法
- 空港の誘導灯埋設工法

調査解析



多機能路面評価システム

専用車両を必要とせず、一般の乗用車に各種測定機器を装着することにより測定のできるシステムです。調査対象区間に測定車を走行させるだけで路面の損傷箇所を特定できるので、一般車両の通行を妨げません。得られたデータを基に、評価・診断→維持管理計画のご提案をいたします。

- 開発設計(申請図書)
- 土木設計
- 構造設計
- ロードシュミレータ



ドクターK(FWD舗装構造評価システム)

舗装の維持管理において「いつ」「どこを」「どの様に」補修すればいいのが、常に大きなテーマとなります。また、より効果的で経済性に優れた補修方法が求められます。こうした疑問に定量的な解析結果に基づいて答えを導いてくれるのが、FWD舗装構造評価システムです。FWD測定データをコンピュータ解析し、舗装各層の健全度を診断します。さらに、舗装の残存価格を推定し、修繕の要否や補修工法の提案、修繕計画の立案などを行います。

- キャスボル
- 非破壊密度測定
- DFテスト
- マルチプロファイラ